

新型コロナウイルス感染症の感染状況に伴う教室の使われ方の変化 -東京都千代田区の小学校5校を対象として-

Study of changes in classroom usage due to infection status of COVID-19 Focuses on 5 elementary schools in Chiyoda-ku, Tokyo

○伊藤夏菜子¹, 山中新太郎²

*Kanakano Ito¹, Shintaro Yamanaka²

Most schools were requested to temporarily closed because of COVID-19. After restart of classes, the class size had reduced to half for maintaining social distance. This study clarifies changes in classroom space utilization due to changes in infection status of COVID-19.

1. はじめに

1-1. 研究の背景と目的

新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19 と表記）の感染拡大により、全国的に感染者が急増した。その結果、緊急事態宣言が発令され、外出自粛等が要請された。宣言が解除された後も感染症対策等を用いた新しい生活様式が求められている。臨時休校を要請された小学校は、学校再開にあたり分散登校が行われ、その後、一斉登校へと移った。この期間、学校現場は教育環境が変化し、その都度対応を求められた。学校施設での教育活動の継続のため、感染症対策を行いながら授業再開してきた学校の教室利用の過程や、空間利用の工夫や課題を明らかにすることは重要である。

本研究では、東京都千代田区の小学校を対象に、学校の建物形態、授業再開時の空間の利用実態とその変化の過程を整理し、各校の再開・運営手法を分析することで、感染症対策における空間利用について知見を得ることを目的とする。

1-2. 既往研究と本研究の位置づけ

COVID-19 により影響を受けた教室環境に関連する研究として、岩下¹⁾は休校から再開へ至る期間の小学校教室のCO₂濃度を計測し、換気状態をまとめている。

外出自粛時における生活空間とストレスの関係については、安田²⁾による研究で机配置等の作業環境がストレス感に影響を及ぼすことを明らかにしている。

また、宇治橋³⁾は学校再開後の子どもと保護者のメディア行動や意識の変化について報告している。しかし、COVID-19 による教室の使われ方が変化したことに触れている研究は見られない。

本研究では、感染症対策を行いながら学校再開していく過程で、どのように空間利用が変化してきたのかという点に着目する特徴を持つ。

1-3. 調査概要

本調査では、東京都千代田区の小学校5校を対象にホームページから学校再開時の状況とその過程を把握する。また、学校教員へのヒアリング調査を行い、当時から現在にかけて、教室の使われ方を感染状況別に図面化する。5校を比較し、感染症対策を行いながらの空間利用を分析する。

2. 教室利用でみる再開プロセス

2-1. 学校の新しい生活様式

文部科学省は、2020年5月22日に学校の衛生管理の観点から、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」⁴⁾を作成し、公表した。その中で地域ごとの感染レベルに対応した行動基準が示されている（表1）。

表1 「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準⁴⁾

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い教科活動	部活動（自由意思の活動）
レベル3	できるだけ2m程度（最低1m）	行わない	個人や少人数での感染リスクの低い活動で短時間での活動に限定
レベル2	1mを目安に学級内で最大限の間隔を取る	感染リスクの低い活動から徐々に活動を停止	感染リスクの低い活動から徐々に実施し、教師等が活動状況の確認を徹底
レベル1	1mを目安に学級内で最大限の間隔を取る	適切な感染対策を行った上で実施	十分な感染対策を行った上で実施

ここからさらに身体的距離の確保について、座席配置の例が挙げられている（図1）。感染レベルが高い地域では、分散登校の導入等の工夫が必要であり、感染レベルが低い地域でも密集を避けるよう示唆している。

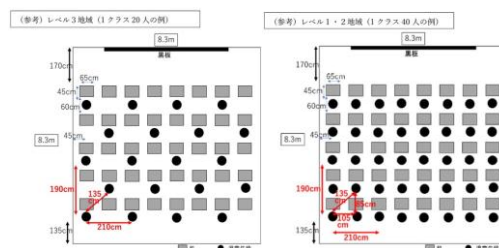


図1 感染レベル別座席配置の例⁴⁾

1：日大理工・学部・建築 2：日大理工・教員・建築

2-2. 学校再開スケジュール

千代田区ホームページと各小学校のホームページの「学校だより」や「学校日記」から、千代田区教育委員会が公表した学校再開スケジュールと、それに沿って授業再開した各校の教室利用方法を表2に示す。

2-3. 小学校の再開プロセスと教室の使われ方

千代田区の5校の小学校は、教育委員会からの情報をもとにそれぞれの再開・運営方法を行っていた。児童数が比較的多い昌平小学校・富士見小学校・九段小学校ではクラスを2グループに分ける等、登校する人数を工夫していた(表2)。また、空間利用の工夫として、千代田小学校では教室を廊下側に拡張したり(写真1)、昌平小学校では間仕切りをたたみオープン教室を活用することにより2教室分の広さで授業したりする様子がみられた(写真3)。さらに、お茶の水小学校では体育館に机や椅子を配置して授業する様子が写真から読み取れた(写真2)。

昌平小学校とお茶の水小学校はオープン教室や体育館の活用がみられたが、児童数に対するクラス数が少なく、1クラス当たりの人数が多いからだと思われる。また、オープン教室等の活用が確認できなかった富士見小学校と九段小学校は、学年分散だけでなくクラス分散を行っている点からも、オープン教室やオープンスペースが活用しにくい配置になっているのではないかと考えられる。



写真1 千代田小学校
一斉登校時教室拡張の様子



写真2 お茶の水小学校
分散登校時体育館使用の様子



写真3 昌平小学校のオープン教室使用の様子
左: 分散登校時 右: 一斉登校時

3. まとめと展望

以上より、各小学校が感染症対策を行いながらそれぞれの児童数や規模感に合わせて教室利用してきたことが予想される結果となった。今後は建物形態と感染状況変化に伴う教室の使われ方の変化について調査・分析していくことが課題である。

参考文献

- [1] 岩下剛: コロナ禍における学校授業再開後の教室空気環境に関する試験研究, 人間-生活環境系シンポジウム報告集, Vol.44, pp.89-92, 2020.12
- [2] 安田結美, 村川真紀, 山田あすか: 新型コロナウイルス感染症による外出自粛期間における生活空間とストレス感の関係について, 日本建築学会技術報告集, Vol.27, No.66, pp.887-892, 2021.6
- [3] 宇治橋祐之, 谷正名: 「オンデマンド化」と「有意義な」時間へのニーズの高まり〜「新型コロナウイルス臨時休校・休園時と再開後の, 子どもと保護者のメディア行動調査」から②〜, 放送研究と調査, Vol.70, No.12, pp54-86, 2020.
- [4] 文部科学省: 学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル〜「学校の新しい生活様式」〜 (2021.4.28 Ver.6) (2021.5.28 一部修正)
- [5] 千代田区ホームページ - 千代田区教育委員会 - Chiyoda : <https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/kosodate/kyoikuinkai/> (参照 2021.7.30)
- [6] 千代田小学校・千代田幼稚園 : <http://www.schoolweb.ne.jp/chiyoda/chiyoda-e/> (参照 2021.7.30)
- [7] 千代田区立昌平小学校 : <http://www.shohei-e.ed.jp/> (参照 2021.7.30)
- [8] 千代田区立お茶の水小学校 : <https://www.10.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310165> (参照 2021.7.30)
- [9] 千代田区立富士見小学校 : <http://www.schoolweb.ne.jp/chiyoda/fujimi-e> (参照 2021.7.30)
- [10] 千代田区立九段小学校 : <https://www.10.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=1310162> (参照 2021.7.30)
- [11] 小学校・中学校・中等教育学校 - 千代田区ホームページ : <https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/kosodate/gakko/index.html> (参照 2021.9.20)

注釈

- 1) 各小学校の詳細については[11]から参照
- 2) 学校再開プロセスについては[6]-[10]より筆者作成

表2 各小学校の詳細と学校再開プロセス¹⁾²⁾

校名	住所	全クラス数	全児童数	オープンクラスの有無	オープンクラス活用の有無	体育館等の活用の有無	校舎構造	延床面積	再開プロセス		
									臨時休校	分散登校	一斉登校
東京都千代田区											
千代田小学校	東京都千代田区神田両国2-16	14	291	不明	不明	不明	鉄筋コンクリート造(地下2階・地上7階)	9,392㎡	臨時休校(2月21日~3月14日)	分散登校(3月15日~5月14日)	一斉登校(5月15日~6月14日)
昌平小学校	東京都千代田区外神田3-4-7	10	255	有	有	不明	鉄筋コンクリート造(地下2階・地上6階)	8,691㎡	臨時休校(2月21日~3月14日)	分散登校(3月15日~5月14日)	一斉登校(5月15日~6月14日)
お茶の水小学校	東京都千代田区神田錦町1-1-1	11	264	不明	不明	有	鉄筋コンクリート造(地下1階・地上5階)	4,934㎡	臨時休校(2月21日~3月14日)	分散登校(3月15日~5月14日)	一斉登校(5月15日~6月14日)
富士見小学校	東京都千代田区富士見1-10-3	15	443	不明	不明	不明	鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋コンクリート造(地上6階)	13,532.63㎡	臨時休校(2月21日~3月14日)	分散登校(3月15日~5月14日)	一斉登校(5月15日~6月14日)
九段小学校	東京都千代田区三番町16	14	450	不明	不明	不明	鉄筋コンクリート造(地下2階・地上4階)	9,282.67㎡	臨時休校(2月21日~3月14日)	分散登校(3月15日~5月14日)	一斉登校(5月15日~6月14日)